

NTT岡崎ビル利活用事業の優先交渉権者の決定について（速報）

NTT岡崎ビル利活用事業の優先交渉権者を下記のとおり決定しましたので公表します。

なお、客観的評価の結果につきましては、NTT岡崎ビル利活用事業者選定審査委員会における審査講評を添えて、後日公表する予定です。

令和3年3月31日

岡崎市長 中根 康浩

記

1 優先交渉権者について

株式会社 パナドーム

2 提案の概要（提案書の内容により記載、今後は協議により変更有）

「NEKKO」をキーワードに岡崎に根付く新たなコンテンツとして、食により身体的な健康を支えると共に、QURUWAエリアに来訪する誰もがはいりやすく、地域のよりどころとなる場の提供やSNSによる社会的なつながりを支えることで心身ともに“健幸”を実現する事業を展開する。

- (1) カフェエリア
- (2) 物販エリア
- (3) レンタルスペース
- (4) 地域SNS（アプリ）の開発

3 評価のポイント

QURUWAエリアに来訪している子連れ家族をメインターゲットとした食により身体的な健康を支える提案や、店舗と中央緑道を一体的に活用する提案をはじめ、QURUWAエリアの町内会等との連携やエリアに特化した情報発信に関する提案の評価に加え、QURUWAエリアにおける時代に即した事業展開が期待できる公民連携のパートナーとして、ふさわしい提案であると評価されました。